

# アートマイルプロジェクト評価シート

■基本情報について教えてください。

学校名 [ 金沢市立夕日寺小学校 ] 担当教諭 [ 細川 都司恵 ]			
児童生徒の学年・参加人数（複数学年であれば学年別に）： [ 6年 27名 ] [ 年 名 ] [ 年 名 ]			
実施期間： 19 年 10 月～ 3 月			
交流：無・有（国名 [ 台湾 ] 学校名 [ 日新小 ] 学年 [ 6 ] 担当教諭 [ 王 慧玲 ]			
実施教科・時数 <small>（関連させたものをすべて）</small>	教科	単元名	時数
	総合	世界の国々と手をつなごう	30
	国語	平和のとりでを築く	10
	社会	世界の国々・世界の平和と日本の役割	10

■作品について教えてください。

題（テーマ）	20年後の僕たち私たちと平和な地球
絵に込めたメッセージ	20年後にそれぞれが自分の夢の職業に就いて生き生きと働けるように。 20年後の地球が平和と環境が守られているように。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科
出会い	九月	アートマイルの活動を知る。 相手の国と学校を知る。 簡単な自己紹介を掲示板でする。	1対1のペンフレンドみたいに相手を決めて自己紹介したので、相手意識がはっきりできたようだ。	総合
情報収集	十月	台湾の相手の自己紹介ビデオを見る 自分たちの地域や学校について知らせたいことを決めて、それを知らせるために、調べてプレゼン資料をつくる テレビ会議で紹介。ティバアの交換	グループで学校の施設や行事、金沢の観光地、アニメ、遊びなどを紹介するべく、役割分担して調べていたが、テレビ会議で全部は紹介できずに終わった。1対1で相手を意識して自己紹介できた。	総合
テーマ検討	十一月・十二月	20年後なりたい職業を決めて絵を描いてみる。 ひとつの島としてそこに台湾の仲間も自分たちもいっしょに住むとしたらどんな仕事をしてどんな街並みにするか考えて絵のイメージを書く 平和のイメージを出し合い、それぞれがイメージ図を描く。 みんなの職業を6つのジャンルに分ける。どこに何を描くか決定（放射状の構図は先生同士で決めてあった）	なりたい職業を考えていた。決まらない子もいたが、イメージは持てた。 島を黒板いっぱい描機、必要なものを出し合いながら付け足していくことで、環境に配慮した島でありながら便利な施設のある島のイメージが出来上がった。 20年後も地球が平和であるために何かが必要かについて国語科で調べ発表したことを受けて、平和のために必要なイメージを考えて絵のシンボルを考えることにした。（一部の子が絵を描いてきた）	国語 総合

制作	一月～二月	自分の職業の絵を描く (同じ職業の場合は共同で書く) 地球に回りに何を描くか相談。  色塗りをする	平和という文字から、地球の周りに絶滅危惧種を描いてシンボライズするアイデアが出た。真ん中の絵が決まらず、テレビ会議で台湾の子に聞いたら、地球を中心に、絶滅危惧種を描いた絵が採用された。社会科で世界の国々を調べる中で文化の違いを認め合うことの大切さに気付いていた。 自分の将来の絵を描く作業はどの子もていねいな作業だった。思いを絵に託していた？絵の下書きがじょうずな子が、友だちの下書きを修正してあげていた。図鑑で調べて鳥や植物を書き込む子もいた。	社会 総合
鑑賞	三月	完成された絵を見る 台湾の相手から手紙やお守りを受け取る 手紙(日本文)とプレゼントを準備	台湾の子どもたちの絵に「影」を作る仕方について、自分たちの平面的な絵の書き方との違いについて話が出た。 お守りがとてもうれしかったようだった。	総合

■学習目標と成果はどうでしょうか？(順位は重視したものから順に1～5まで記入してください。順位のないものも記入してください)

(5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:まったく関連がなかった)

順位	つきたい力・指導目標	先生の手応え	そう感じた場面・理由
5	コミュニケーション・スキル	5・4・③・2・1	テレビ会議を通して英語で生の自己紹介ができた。早口の子もいた。
6	情報活用能力(収集・発信)	5・4・③・2・1	伝える中身はちょっとありきたりであった。
3	人間関係をつくる(交流相手・学級内)	5・④・3・2・1	1対1の交流だったので、相手の名前を呼び合う仲になり手紙交換ができた。得意なことがみんなの前で披露でき、認め合えた。
1	協同作業をする力(役割・段取り)	5・④・3・2・1	絵を描くときに、得意な面を生かし合うことができた。
2	異文化の理解	5・④・3・2・1	はじめは、台湾の小学校のHPを見て冷笑した子らが、相手の国の文化を認め合うことが大切と言い出したから
7	自文化の理解・自分を見つめる	5・4・③・2・1	社会科で日本の役割を学習したとき、深まる兆しが見えたが時間が足りなかった。
4	表現力	5・4・③・2・1	テレビ会議を自分たちで進められたこと。プレゼン資料づくりがうまくなった
8	学習を追究する意欲	5・4・③・2・1	教師の見通しが甘く、瞑想した部分が災いした。

■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"><li>・ テレビ会議や掲示板を通して英語で表現する機会が生まれ、英語の時間の必要性やモチベーションが上がったこと</li><li>・ クラス全員で作品を仕上げることで、絵を書くことが得意な子が、苦手なこのフォローをして下絵を描いたこと。塗る活動を協力しながらていねいに進めたこと。</li><li>・ 仕上げる責任感とできあがった達成感</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 計画に見通しをもって、段取りよく進めること。</li><li>・ もっと、台湾について調べるための資料の充実</li><li>・ 自国を見つめるための体験や資料との出会わせ方</li></ul>

■その他ご感想・アートマイルプロジェクトへの要望などありましたらどうぞ。

もっといろんな国と交流できる体制づくり

郵送料が高くて学級集金で賄えない。

企業のスポンサーをつけてもらうことで補助をしてもらえるといいかもしれない。